

平成26年12月14日
(公社) 日本フェンシング協会
選手強化本部

世界選手権 (2015/MOSCOW) 大会 日本代表選手選考方針及び基準

1. 日本選手団 編成方針

- 1) 2016年、2020年オリンピック競技大会でメダル獲得並びに十分な活躍が期待される選手の中から編成する。
- 2) 礼儀と規律を遵守し、フェンシング日本代表としてふさわしく、かつ参加各国との友好と親善に寄与できる・選手・役員をもって編成する。
- 3) 世界選手権大会は、2016年リオ・デジャネイロオリンピック出場に向けてFIEポイントの獲得並びに世界ランキングの向上に最も重要な大会であり、国際競技力の最も高い選手を選考する。

2. 競技期間：2015年7月13日（月）～7月19日（日）

3. 派遣種目及び派遣人数

男子フルーレ4名、男子エペ4名、男子サーブル4名
女子フルーレ4名、女子エペ4名、女子サーブル4名 計24名

4. 選考について

1) 選考対象選手

2016年リオ・デジャネイロオリンピックに向けて、日本フェンシング協会（強化本部）が指定する年間強化計画（大会派遣及びNTC拠点強化練習）に基づき継続的に強化を図り、2016年リオ・デジャネイロオリンピックの出場及びメダル獲得が期待される選手とする。

2) 選考基準

- ①世界ランキング（2015年6月1日）日本選手上位2名
（但し、6月1日現在でFIE世界ランキングが100位以内の選手に限る。）
- ②上記4. 1) の対象選手のうち、FJE強化本部会が推薦する選手2名
該当者がいない場合は、その選手枠は③「総合能力に基づく選考方法」により選考する。

③残りの選手枠については、下記の「総合能力に基づく選考方法」により選考する。

【総合能力に基づく選考方法】

- (1) 基礎的運動能力（ハイスタンダード）
- (2) 競技パフォーマンス（体力要素、技術要素、心理要素）
- (3) 団体戦での戦略理解、実行力
- (4) ターゲット競技会（2020年東京オリンピック）における活躍の可能性

※これらの事項に基づき、総合能力をコーチが検討し、派遣選手を選考する。

④上記①②の基準に達していても、競技会時に影響を及ぼすスポーツ傷害がある場合は選考しない。

⑤選手選考日：平成27年6月1日

以上